

就学援助申請書

(認定期間：令和8年8月まで)

令和8年 4月 12日

ボールペン・ペンで記入（消せるボールペンは不可）
訂正がある場合は、二重線で訂正（修正液・修正テープは不可）

については委任した事務を復委任すること。

- ・ 児童扶養手当の登録が完了していない場合、就学援助費の領収を学校長に委任すること。
- ・ 学校徴収金が未納の場合、就学援助費の領収及び学校徴収金への充当を学校長に委任すること。
- ※名古屋市長立学校へ転校した場合、上記の委任行為は転校先の学校長に移ることとします。
- ・ 審査のため、教育委員会が同居者全員の住民基本台帳および学齢簿情報を閲覧し、必要に応じて世帯状況を調査すること。
- ・ 教育委員会が申請及び審査情報を就学援助の事務処理に活用すること。
- ・ 現に就学援助を受けている者（就学援助の期間が満了する者を含む）の希望する旨を申し出ないときは、継続申請書を提出したものとみなす。
- ・ 同意しない旨を申し出ないときは、審査のため、教育委員会が必要情報を確認すること及び、認定された場合、認定が拒否されること。

教育委員会が審査のために、同居者全員の情報を閲覧することに同意されない場合のみ、「同意しません。」にチェックを入れてください。

※チェックされた場合は、毎年証明書類の提出が必要となりますのでご注意ください。

- 同意しません。必要な証明書類を毎年添付します。
- ・ 保護決定通知書
 - ・ 児童扶養手当証書
 - ・ 所得証明書
- のいずれか

住所
町名、番地・番号、アパート・マンション名、部屋番号
〒 460-8508
名古屋市 中 区 三の丸三丁目1番1号
現在、実際に住んでいる住所を記入

児童生徒
名古屋市立 〇〇 小学校 5 年生
(フリガナ) ナゴヤ イチロウ
(姓) 名古屋 (名) 一郎
平成 令和 27年 5月 1日 生まれ

児童生徒以外の世帯員（同居者全員及び別居の親権者）	続柄 (児童生徒から見た)	氏名(姓)	氏名(名)	生年月日
保護者 続柄(父)	名古屋	太郎	昭和63年 1月 1日	
母	名古屋	花子	平成2年 11月 11日	
弟	名古屋	二郎	平成30年 4月 1日	
弟	名古屋	三郎	令和4年 2月 1日	
祖父	愛知	五郎	昭和33年 2月 2日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	

同居している方全員（別居の親権者含む）の氏名を記入

「(児童生徒本人から見た)続柄」「生年月日」を記入

申請理由
(該当する項目の番号を1つだけ○で囲んでください。)

1	生活保護を受けている	申請項目に"○"	名古屋市に在住でない方、名古屋市に税情報がない方など、審査に必要なデータが取得できない場合は、証明書の添付が必要となります。
2	生活保護が停止又は廃止された		
3	児童扶養手当が支給された		
4	所得が基準額以下である		

その他(生計維持者の傷病・失業(解雇・倒産)による収入激減、海外転入により所得証明書が入手困難など)
・ 事情を具体的に記入した上で事前に学校に相談してください。
・ 離婚調停中等で別居かつ生計が別であるため世帯員に含めないなどの事情がある場合も具体的に記入してください。

世帯主が会社都合により解雇となったため
その他特別な事情がある場合は記載してください。

備考
認定者番号